

代数的表現論と構成可能層

G. ウィリアムソン

Abstract

簡約代数群の単純加群について知られていることをサーベイする. 特に標数 p が正のとき, ルスティックによる指標公式について重きをおく. カジュダン・ルスティック予想の精神に基づく, 表現と構成可能層を結びつけるアイデア (フィンケルバーグとマーコビッツの予想) を説明する. また, 計算をより可能にする (一般線形群については証明されている) リーチとともに与えた予想についても議論する.